

氏名	鳶末 憲子	部署	社会福祉子ども	職名	准教授
研究分野	介護福祉・生活支援・専門職連携				
学位	修士(社会福祉学)				
学歴	1988年熊本大学教育学部特別教科(看護)教員養成課程、2000年日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科				
経歴	2003年 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 講師、2012年 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 准教授				
所属学会(役職)	日本介護福祉学会(評議員・査読委員)、日本社会福祉学会(査読委員)、日本社会福祉教育学会				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	「新しい地域包括支援体制」に期待されるソーシャルケアサービス従事者の課題～リフレクションによる葛藤対応を基にした多職種連携から協働・統合のために～	共著	地域ケアリング、18(5)、70-73	小嶋章吾、 鳶末憲子 、大石剛史、大友崇義	2016年5月
2	介護プロフェッショナルキャリア段位制度の在り方を巡る議論への提案～効果的な実践とOJTの観点から生活支援記録法への期待～	共著	真・介護キャリア、13(2)、2-10	鳶末憲子 、小嶋章吾、今井友和、齋藤美樹	2016年5月
3	地域包括ケア時代の医療と介護の連携を促進する共通基盤：定期巡回・随時対応型訪問介護看護における生活支援記録法の活用	共著	地域ケアリング、18(9)、80-84	鳶末憲子 、小嶋章吾	2016年8月
4	ICT/IoTによる認知症ケアのイノベーション～KCISへの「生活支援記録法」導入によるCPS化の実現～	共著	地域ケアリング、18(12)、92-97	羽田野政治、 鳶末憲子 、小嶋章吾	2016年11月
5	「地域包括ケアの深化・地域共生社会の実現」をめざす県レベルでのソーシャルケア職能団体の役割と展望～包括的・総合的な相談支援体制の構築に向けて～	共著	地域ケアリング、19(2)、59-63	小嶋章吾、 鳶末憲子 、大友崇義	2017年1月
(3) 学会発表					
1	地域包括ケア時代のIPWを促進する共通基盤の検討～介護老人保健施設における生活支援記録法の効果の観点から～	共著	第9回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、東京・昭和大学	鳶末憲子 、小嶋章吾	2016年8月
2	地域包括ケアを指向するソーシャルケアの職能団体基盤型IPWのモデル構築～葛藤対応に着目したアクションリサーチによるIPWコンピテンシーの醸成～	共著	第9回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、東京・昭和大学	小嶋章吾、 鳶末憲子	2016年8月
3	地域包括ケアに求められる多職種連携に資する実践の可視化を共通基盤として～ミクロ・メゾ・マクロへの効果に焦点化した生活支援記録法の検討～	共著	日本介護福祉学会大会プログラム・要旨集、上田	鳶末憲子 、小嶋章吾	2016年9月
2	地域包括ケア時代の多職種協働を促進するリフレクションについての検討～IPWの構造化やコンピテンシーに着目した研修プログラム・教材開発～	共著	日本介護福祉学会大会プログラム・要旨集、上田	小嶋章吾、 鳶末憲子	2016年9月
(4) その他					
1	地域課題検討型IPE(専門職連携教育)による実習方式の提案とその展望～埼玉県比企地域でのIPE実習の取り組み～	共著	保健医療福祉科学 6 57-58	保科寧子、 鳶末憲子	2017年3月

2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	科研費基盤C	地域包括ケア時代のソーシャルケア発信型IPWに好循環を生む生活支援記録法実証研究、研究代表	2015～2018	
2	科研費基盤C	地域包括ケアを指向するソーシャルケアの職能団体基盤型IPWのモデル構築、研究分担	2013～2017	
3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	介護福祉概論:科目責任者			
(2) 演習				
1	ケアサービス演習:科目責任者			
2	ソーシャルワーク演習Ⅰ:科目責任者			
3	ソーシャルワーク演習Ⅳ			
4	社会福祉専門演習Ⅰ			
5	社会福祉専門演習Ⅲ			
6	社会福祉専門演習Ⅳ			
7	IPW演習:科目責任者			
(3) 実習				
1	ソーシャルワーク実習Ⅰ			
2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ			
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ			
3	共生社会実習Ⅲ			
3	IPW実習			
(4) 論文指導				
1	学部		7名	
2	修士		福祉道1名	
(5) その他				
1	4年学年担当			
2	実習指導者講習会:責任者			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	専門職連携アドバンス講座(地域ケア会議)	埼玉県立大学	IPWにおけるリフレクションと葛藤	2016年6月・8月
2	那珂川町介護事業者ネットワーク会議	那珂川町地域包括支援センター	地域包括ケアに向けた多職種連携の方法と課題	2016年6月
3	専門職連携スキルアップ講座	埼玉県立大学	IPWにおけるリフレクションと葛藤	2016年7月
4	NCN(にいざケアマネジャーネットワーク)研修	NCN(にいざケアマネジャーネットワーク)	生活支援記録法を学ぶ	2016年10月
5	埼玉県主任介護支援専門員更新研修	埼玉県介護支援専門員協会	地域包括ケアシステムの動向	2016年7月・10月
6	埼玉県介護支援専門員レベルアップ研修	埼玉県福祉部高齢介護課	介護支援専門員の実践力を高める支援経過記録～地域包括ケア・多職種連携時代の生活支援記録法～	2016年11月
7	医療・福祉・環境経営支援機構「埼玉」セミナー	医療・福祉・環境経営支援機構「埼玉」	地域包括ケア時代の医療と介護の多職種協働を促進する共通基盤	2016年11月
8	主任介護支援専門員研修	埼玉県介護支援専門員協会	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実現	2016年9月-2017年1月
9	比企専門職連携推進会議研修	埼玉県立大学	アラウンドリタイア交流会イベント	2017年3月
10	ケアマネ部会研修	坂戸市介護保険事業者連絡会	生活支援記録法を学ぶ	2017年3月

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	厚生労働省 平成27・28年度老人保健健康増進等事業	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社[特別養護老人ホームにおける良質なケアのあり方に関する調査研究事業]	2015年度～2016年度
2	一般社団法人埼玉県介護支援専門員協会	主任介護支援専門員・更新研修統括指導者	2015年度～
3	とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会	企画委員	2013年度～
4	越谷市都市整備課	都市整備委員	2011年度～
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	BS531:ラジオ:放送大学「高齢期の生活と福祉」 科目責任者:山田知子	第9回 「介護保険の利用とサービス体系」 担当講師: 嵐末憲子	3回～4回/年
2	BS531:ラジオ:放送大学「高齢期の生活と福祉」 科目責任者:山田知子	第10回 「地域包括ケアシステムへの展望」 担当講師: 嵐末憲子	3回～4回/年
3	BS531:ラジオ:放送大学「高齢期の生活と福祉」 科目責任者:山田知子	第11回 「高齢者を支える人材養成の課題」 担当講師: 嵐末憲子	3回～4回/年
5. 学内運営(委員会委員)			
1	「専門職連携・協働」推進事業専門部会: スキルアップ、アドバンス(地域ケア会議編/葛藤・リフレクション編)		
2	推地域専門職連携推進部会: 入間西入間東地域(担当)、比企地域(オブザーバー)		
3	国際交流委員会		
4	学部FD部会		
5	保健医療福祉科目担当者会		
6	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会(理事)		
7	丸山一郎記念研究・活動奨励賞運営委員会		
8	4大学連携共同教育推進事業プロジェクト		
9	研究開発センターC1プロジェクト		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		